

3月 校長室だより

平成31年3月 大阪市立淀川中学校 校長 二上和正

職業体験学習



2月14日、15日の2日間の日程で、2年生職業体験学習を行いました。地域の27の事業所にお世話になりました。図書館や郵便局、消防署などの公共の施設や鉄道、スーパーなど様々な商店や銀行、保育施設や介護施設など、また校区小学校にも伺い、貴重な体験をさせていただきました。

働くとは何か、生活の糧を得るために欠かせないと同時に、社会とのつながりや社会に貢献していることに喜びを感じる心を育てることがとても大切ではないかと思います。やがて生徒たちも大人になり、社会人となったとき、働くということによって自分という存在を自覚し、何かを成し遂げたい、人を喜ばせたいなど、就いた仕事にやりがいを感じる人になってほしいと思います。

たった2日間の短い期間でしたが、ひとりひとり生徒にとっては大きな体験になったことと思います。今年で3年目の取り組みとなりました。地域の皆様のご支援を今後ともよろしくお願いいたします。

校舎建て替え工事



校舎の建て替えに伴う仮校舎の建設が着々と進んでいます。予定では3月の末には完成し、西館の建て替えの1期工事にあわせ、4月の新学期に間に合うように引っ越し作業を行います。

グラウンドの使用が制限され、体育の授業や野球、陸上、ソフトテニスのグラウンドを使用する部活動には十分な練習場が確保できない状態が課題となっています。狭くなったグラウンドを各部で譲り合って使ったり、土日は他校と練習試合を行ったり、その他陸上部では桜宮高校の練習に参加させていただいたり、野球部では狭いですが、第2グラウンドで走塁練習やキャッチボール、ノックなどで守備練習をしたり、ソフトテニス部では仮校舎完成後に体育館裏にテニスコートを整備することになっています。それまではコートはありませんが、素振り練習などを行っています。その他河川

敷でランニングやトレーニングをしたり、不自由ながらも各部の顧問が工夫しながら練習しています。また、曜日ごとに学年を決め、昼休みに体育館を開放し、ボールを使ってバスケットやバレーボールなどを行えるようにしています。

来年度からは西館建て替えの本工事がいよいよ始まります。長期間の工事がこれから始まります。生徒、保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成30年度の終わりを迎えて

今年度を振り返って真っ先に思い出すのは、2つの災害ではないでしょうか。6月18日の朝、突然の地震に見舞われました。関西淡路大震災がよみがえり、大きな揺れの後の余震の恐怖がなかなか去りませんでした。9月4日には台風21号が大阪を直撃し、猛烈な風が町中に駆け巡りました。大阪には大きな災害が起こらない。こんな思い込みが一挙に吹き飛びました。日頃の災害に対する備えがいかに不十分か、特にコンピューター機器に依存している現代社会のもろさが実感されました。教育委員会、学校、各家庭の連絡網を見直し、情報を共有することがなにより大切であると感じました。

このような災害が見舞われた1年でしたが、まもなく終わろうとしています。皆様1年間ありがとうございました。そして、平成も4月を持って終わりとなり、30年度が最後になります。引き続いてこれからも淀川中学校をよろしくお願いいたします。

第58回卒業証書授与式

3月14日(木)午前10時から、本校体育館で第58回卒業証書授与式を行います。

保護者の皆様を始め、地域の皆様にはすでにご案内を差しあげておりますが、ご臨席賜り卒業生の前途を祝っていただきますようお願いいたします。

3月の主な行事

2月27日(水)～1日(金) 1・2年学年末テスト 7日(木) 卒業生を送る会
14日(木) 卒業証書授与式 22日(金) 修了式

